

## 令和3年産 紀南のみかん産地情報

2021/07/07

1. 本年の早生みかんの満開日は5月1日と、前年より3日程度、平年より5日程度早くなった。

満開後は曇雨天日が多く日照量が少なかったことから、第一次生理落果は多くなったが、第二次生理落果は少なく現在順調に生育している。



2. 本年の早生みかんは、園・樹によりバラツキはあるが着果はやや多い傾向にあり、現在高品質果実生産のため、マルチ被覆やフィガロンの散布を呼びかけている。

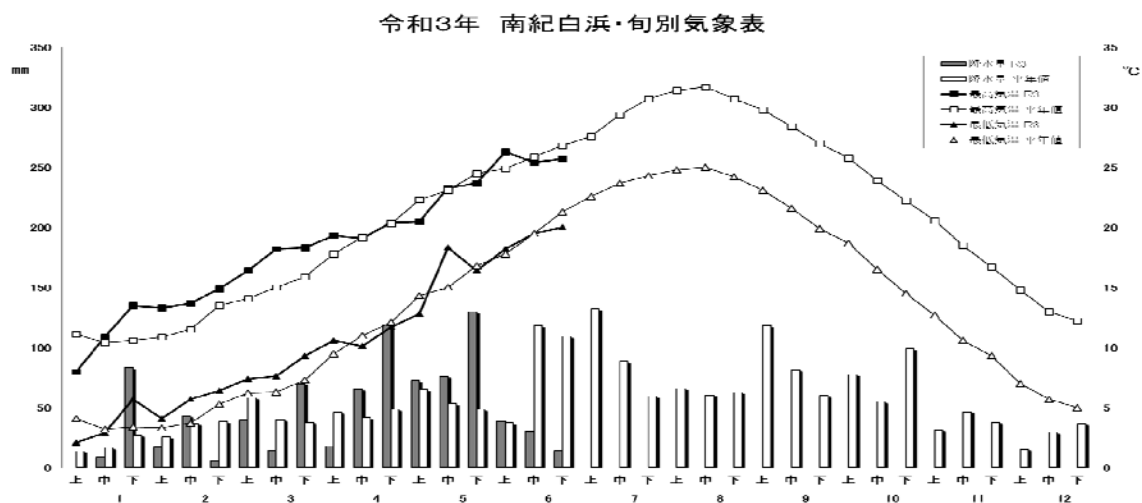
7月5日時点の果実肥大は、早生みかんで果径は30.7mm（前年比95.9%、平年比103.7%）と平年並みとなっている。

3. 今年産の生産予想量（7月7日時点）

品目	面積(ha)	生産予想量(t)	前年比	平年比
極早生	186.8	2,788	97.0%	88.0%
早生	453.1	6,125	100.0%	99.2%
合計(普通含む)	643.2	8,929	99.0%	95.3%

生産量は今後の気象等により変動することがある。

4. 病害虫については、そうか病やハダニ、カミキリムシの発生が見られる。
5. 果実生育期の気温は、5月中旬の最低気温は高くなったが、それ以外はほぼ平年並みで推移している。また5月の降水量は平年を上回ったが、6月上旬は平年並み、6月中旬・下旬は平年を下回っている。



南紀白浜気象データより